

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院看護部 1 階東病棟では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：多診療科を有する病棟看護師を対象とした救急蘇生シミュレーション教育の現状と課題

1. 研究の概要

多くの疾患を有する患者の増加や医療技術の進歩により、看護師が求められる看護技術の質の向上は不可欠なものとなっています。厚生労働相が提唱する新人看護師の看護実践能力の向上を目指した「看護部門の新人看護職員の研修ガイドライン」(2012)の中には教育担当者についても「看護部門の新人看護職員の教育方針に基づき、各部署で実施される研修の企画、運営を中心となって行う者であり、実地指導者への言及及び指導、また、新人看護職員への指導、評価を行う者」と述べられており、臨床における看護教育の強化が求められています。また、ガイドライン内には、教育担当者の定義として、「看護職員の模範となる臨床実践能力を持ち、チームリーダーとしての調整能力を有し、教育的役割を発揮できるものが望まれる」と定められています。教育担当者には、自部署の教育を担うものとして、多くのことが求められています。しかし、人員不足の中で、研修を実施することで、さらに職員の業務負担が増え、研修システムの整備不備が指摘されています。また、看護師教育では、看護師間の相互作用は看護師が看護師を教育する学習環境そのものであり、看護師をしての成長を支援し、看護のやりがいを導くことになることや、その看護師が所属する組織の中でどういう役割を認識し、参画して積極的に役割を担うことが重要であると言われていています。このような中で、部署における看護師を対象とした教育においては、看護師同士の相互作用のため、部署単位での教育を充実させていく必要があります。

2018年より当病院では、救急蘇生勉強会において医療人育成支援センターによる支援が開始されました。当部署でも医療人育成支援センターの支援のもと、救急蘇生勉強会を行いました。また、宮崎大学医学部附属病院 1 階東病棟は、歯科口腔外科 14 床、救急科 6 床、放射線科 3 床、麻酔科 2 床、臨床腫瘍科 2 床、緩和ケア 1 床を有する混合病棟となっています。疾患や治療法は多岐に渡り、急変処置を経験する場面があることから、様々な知識や技術が必要とされています。今回のシミュレーション教育におけるシナリオは、医療人育成センターとの支援前の打ち合わせ時に自部署での急変事例などを話し合い、抽出し企画しました。打ち合わせ段階では、卒後 2 年目の担当者も参加し、企画段階での過程を卒後 2 年目看護師とともに行いました。支援前アンケートから、医療人育成支援センターの担当者と話し合い、シナリオは部署に属する診療科に共通して起こる急変事例として、アナフィラキシーショック対応としました。勉強会の評価としては、研修の企画運営や救急蘇生技術の自己評価等を記載してもらうアンケートが実施されました。

そこで、本研究では、シミュレーション教育後のアンケート結果を分析し、部署における急変事例を、部署で教育することによる学習効果を明らかにし、検討することとしました。

本研究は、宮崎大学医学部医療人育成支援センター看護実践教育部門が実施する単施設研究であり、以下の研究体制で実施します。

【実施責任者】

神田 久美子 宮崎大学医学部附属病院看護部 1 階東病棟看護師長

【主任研究者】

佐藤 梨沙 宮崎大学医学部附属病院看護部 1 階東病棟看護師

【分担研究者】

緒方 美和子 宮崎大学医学部附属病院看護部 1 階東病棟副看護師長

内窪 百合奈 宮崎大学医学部附属病院看護部 1 階東病棟看護師

釋迦野 陽子
山本 恵美子

宮崎大学医学部附属病院医療人育成センター 助教
愛知医科大学 基礎看護学 准教授

2. 目的

本研究は、宮崎大学医学部附属病院 1 階東病棟看護師を対象とした救急蘇生の勉強会において、教育担当者として効果的な教育方法の示唆を得ることが目的です。なお、本研究は、病棟で実施する救急蘇生教育の分野における新たな知見を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から 2019 年 12 月 31 日まで行われます。

4. 対象者

宮崎大学医学部附属病院看護部 1 階東病棟に所属する看護師で、医療人育成支援センターが支援した救急蘇生勉強会を受講した方を対象とします。

5. 方法

シミュレーション教育後のアンケート結果を分析し、部署における急変事例に対する学習効果を検討します。本研究で使用する資料・情報は記載いただいたアンケートとなります。宮崎大学医学部附属病院 1 階東病棟看護師 佐藤梨沙が情報の管理者として、情報管理を行います。

- ・他機関に当該試料・情報を提供する場合
 - ・提供先：愛知医科大学
 - ・提供先の責任者の氏名と職位：山本恵美子 基礎看護学 准教授
 - ・提供する試料・情報の種類：アンケート結果

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（特定の個人を識別することができないものに限る）」として使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究では利益相反は発生しません。本研究は実施責任者の所属する講座の研究費でおこなわれます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定

できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

無記名アンケートであるため同意の撤回はできません。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院 1 階東病棟

看護師 佐藤梨沙

電話：0985-85-1742

FAX：0985-85-1742